

ストリートベンチがつなぐ人と街～居心地の良い街へ～

事業実施主体：team hanahana street、
大手前慈光通り商店街組合、大手前通り
事業実施箇所：群馬県高崎市
商店街店舗数：計131店舗

- 高崎駅西口から徒歩15分圏内の3商店街が連携し、大型店の集客を活かしたエリアマネジメントを実施するため『高崎ストリートベンチプロジェクト』を立ち上げた。
- 公園など休憩場所が少ないエリア随所にアートベンチを設置し、滞在時間及び行動範囲拡大を図る。また、近隣店舗の動画視聴や商店街アンケート参加を促すボードを設け、地域住民と店主・商店街が積極的に交わり環境を整えることで、皆にとっての『居心地の良い街』を実現する。

背景・課題

- ✓ 近隣で開催されるイベントや大型店の集客力により、近年通行量は増えていたものの、コロナ禍により大幅に減少。
- ✓ 店舗の入れ替わりが多く、商店街活動の担い手不足が進んでおり、商店街エリアとして効果的な事業や情報提供が不足。
- ✓ 公園などの休憩場所がなく、利用者が積極的に歩きたくなる「利便性」や「楽しさ」がまちなかから失われつつある。

取組内容

- ✓ エリア内に設置するベンチのライブペイントを実施。地元アーティストや小学生などが積極的に関わる機会を設ける。
- ✓ ベンチを各店舗前に設置。滞在時間及び行動範囲拡大を図り、併設したサインボードから店舗の業や店主の魅力を伝える「店舗ちよこつと動画」視聴を促す。
- ✓ アートベンチのフォトコンテストや商店街アンケートを実施。地域住民が積極的にまちづくりへ関わる機会を設ける。

見込まれる効果等

- ✓ 『歩く楽しさ ➡ 滞在時間アップ』 商店街エリアにアートベンチを設置し、お気に入りを探しながら歩く楽しさを提供、滞在時間及び行動範囲拡大を図る。
- ✓ 『知る楽しさ ➡ 購買意欲アップ』 ベンチ付近の店舗をのぞき見する「店舗ちよこつと動画」で知る楽しさを提供、店主と来街者が積極的につながる環境を作る。
- ✓ 『創る楽しさ ➡ 商店街への愛着アップ』 アートベンチ・フォトコンテスト・商店街アンケート等、まちづくりに関わる楽しさを提供、まちに愛着を持つきっかけにする。



←地域の小学生による
ベンチペインティング



慈光子ども園生徒が
制作したアートベンチ→